

明恵上人

1974

西行

1988

遊鬼わが師わが友

1989

随筆集夕顔

1993

名人は危うきに遊ぶ

1995

両性具有の美

1997

白洲正子自伝

1994

——代表作を収めた『白洲正子全集』をはじめとする『特別装幀本』を一挙公開、一部を販売。

【会期】 2025年3月22日（土）、23日（日）

【会場】 武相荘 能ヶ谷ラウンジ

⌚ 時間入れ替之制 全4回 ※要ご来場予約

3月22日（土）【第1回】 12時30分〜 【第2回】 14時30分〜

3月23日（日）【第3回】 12時30分〜 【第4回】 14時30分〜

詳細・ご予約は武相荘公式ウェブサイト buiso.com より

尚ご予約は無料ですが、当日、武相荘への入場料が必要となります。

白洲正子著作 特別装幀本展覧会

白洲正子が逝去し暫くの後、正子の長女・桂子が私家版として、装幀家とともに造った白洲正子著作の特別装幀本。

一冊一冊、表紙には正子の遺したきものの裂を用い、それにとびまらず函や内部にも内容にちなんだ趣向が凝らされています。

二十数年間大切に保管してきたこれらの本を、今回、間近にご覧いただける機会を設けました。また一部を、ご希望なされる方に販売もいたします。武相荘では初めての、特別装幀本展覧会。

ほんものの『遊び』の世界をお楽しみください。